

1. 事業の位置付け

事務事業名	金融相談事業		
事業担当	経済部 産業振興課		
予算科目	01-070102-010000	事業種類	<input type="radio"/> ハード <input checked="" type="radio"/> ソフト
総合計画の位置付け	04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	01	① <持続可能> 産業の発展を持続させる	
	02	2 産業の経営基盤を強化する	
根拠法令等	平塚市中小企業等融資制度要綱		
対象・受益者	融資を受けようとする中小企業	事業期間	平成16年度～
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 湘南経営支援パートナーズ】		
目的・目標		事業の概要	
融資を受けようとする中小企業者が、金融相談窓口を活用して、経営の健全化が図られています。		中小企業者の経営の安定と振興を図るため、各種融資制度の紹介など経営改善相談業務を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	「金融のしおり」発行部数						単位	部
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			3,000	3,000	3,000			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	融資相談件数						単位	件
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			800	800	800			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
金融総合案内窓口で専門相談員が、国、県、市の融資について相談を受け、アドバイスを行った。融資を受けようとする中小企業者に対して、経営の健全化を促進することができた。									
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	融資相談を希望する事業者は数多いが、総合的に相談できる窓口は少なく、必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	融資相談のみならず、申請書類記入のアドバイスも行い、融資を受けようとする市民の満足度は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	事業者の融資相談のほか、新創業に関する相談も受付けており、総合案内窓口としての妥当性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	税理士、中小企業診断士、金融アドバイザーなどで構成しているNPO法人との協働により行っている事業であり、効率性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 相談業務の更なる拡充を図る。				

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布	相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布	相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	3,490	5,108	4,063	0	0
事業費 (A)		0	0	3,490	5,108	4,063	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	85.90				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.45	0.45	0.45	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	3,776	3,776	3,776	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	7,266	8,884	7,839	0	0

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<b>&lt;判断理由&gt;</b> 金融総合案内窓口の存在が広く知られるようになり、定着してきている。	
平成21年度取組方針	
市民満足度を高めるような相談を推進するとともに、相談者のニーズに応じた方策を研究する。	
課長コメント	市では中小企業者への融資に関する国、県、市の様々な情報を提供している。利用者が一番適した融資等には専門知識を必要とするが、専門家に委託することで、融資を受ける中小企業者の利便性を確保し、融資の迅速な対応ができる。またチャレンジアップ資金のモニタリングを行うなど、確実な成果が得られているので、この事業は継続していく。